

AI駆動開発FORUM 2026

～AIファーストで劇的に変わる、ソフトウェア開発の未来～

ソフトウェア開発はAIファーストでここまで変わる！

AIの進化により、ソフトウェア開発は「コードを書く作業」から、AIを前提とした要件定義・設計・実装・テストまでを一体で回すAI駆動開発へ移行し始めています。生成AIや機械学習モデルを単なる補助ではなく、要件分解や漏れの検知、設計観点の提示、コード／テスト生成、ログ分析に組み込むことで、AIが開発の意思決定にも関与するようになります。

先行企業では、コスト削減、属人化防止、人材不足解消、開発速度向上による競争力強化などの成果が出ており、今後は上流工程やレガシー刷新への適用も期待されています。一方で、誤生成や過度な依存、設計・コード情報のセキュリティ、スキル低下などのリスクにも配慮が必要です。

日経BPでは、AI駆動開発が企業にもたらすインパクトやメリット、注意点、導入方法を整理して共有するセミナー「AI駆動開発FORUM」を9月に開催します。要件定義から運用まで、どこにAIを組み込み、どこを人が担うかを具体的に検討する場を提供し、関連製品・サービスを持つ企業にとっては、意思決定層・実務担当者へ価値提案できる好機となります。

AI駆動開発に関連する製品・サービス（生成AI/LLM、コード生成支援、テスト・品質保証、運用支援、ガバナンス整備など）をお持ちの企業にとって、本FORUMは、最新動向と実践知を必要とする意思決定層・実務担当者へ価値提案を届ける絶好の機会です。ぜひ本企画へのご協賛をご検討ください。

本企画のメリット

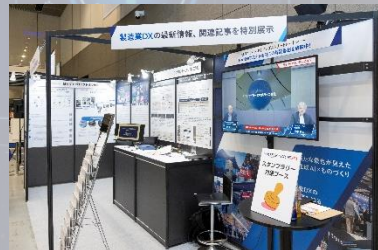
★参加者のメリット★

- ✓ AI駆動開発の**最新事情と今後の動向**を把握できる
- ✓ コスト削減、開発速度向上、人材不足解消などの**成功事例**を学べる
- ✓ AIネイティブな開発を行う際の体制やツールに関する**実践知**を得られる
- ✓ 円滑な導入に**欠かせないポイント**（AI依存やセキュリティなど）がわかる



★協賛企業のメリット★

- ✓ 自社のAI関連製品・サービスを、**意思決定層・実務担当者**へ直接訴求が可能
※主な参加想定：情報システム部門、経営者・役員、経営企画部門など
（日経クロステック登録会員の企業勤務者の内、約40%が該当）
- ✓ AI駆動開発に関心の高い企業との**商談機会**を得られる
- ✓ 見込み顧客の**リード獲得**
- ✓ 製品やサービスに対する**理解度、認知度**をセミナーレビューを通して**向上**できる



■ 本企画の対象製品・サービス



AI駆動開発をはじめ、
AIを活用したソフトウェア開発工程に関わる全ての製品・サービスが対象です

年間スケジュール

7月～9月

10月～12月

AI駆動開発FORUM in クロステックNEXT東京 (リアルセミナー+アーカイブ配信+展示会出展)



セミナーレビュー記事

AI Focus 9特設サイトへの掲載

※詳しくはp9をご覧ください

セミナー概要

- 名称 : AI駆動開発最前線FORUM 2026 (仮)
- 会期 : 2026年9月29日 (火) 12:30~17:25 (予定)
- 形式 : 日経クロステックNEXT東京会場内でのリアルセミナー
+ 上記で収録した動画をオンライン配信
+ 展示会出展
- 主催 : 日経クロステック
- 協力 : 日経BP 総合研究所、AIリーダーズ、Generative AI Conference
- 受講料 : 無料 (事前登録制)
- 事前登録 : リアル150名 (80名会場) + 後日オンライン配信250名
- 受講対象 : 経営者・マネジメント層や経営企画部門、情報システム/DX・デジタル推進/事業部門でシステム開発に関わる方など

プログラムイメージ

時間	内容
12:30-13:00	基調講演
13:05-13:35	協賛講演①
13:40-14:10	協賛講演②
14:15-14:45	協賛講演③
14:50-15:20	協賛講演④
15:25-15:55	協賛講演⑤
16:00-16:30	協賛講演⑥
16:35-17:05	基調講演

※上記のプログラムの内容や時間/構成は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

「特設サイト」実施概要

日経ビジネス・日経クロストレンド・日経クロステック3媒体が合同で、AI活用に関する情報を発信する特設サイト「AI focus 9 (仮)」に、当企画のセミナーレビュー記事を掲載します。“システム開発、営業、マーケティング、その他9つの各業務にAIをどのように活用するか”を発信する当該サイトの中の、「システム開発」分野に掲載します。

編集部も協力し日経BP総力をあげて発信する当該企画に、講演の採録、貴社ソリューション紹介タイアップを掲載することで、AI駆動開発について読者へ幅広く発信します。



スポンサー協賛メニュー

プラン内容		PLATINUM	GOLD	SILVER
		6,000,000 円	4,000,000 円	3,000,000 円
日経クロステックNEXT東京での リアルセミナー(9月) + 後日オンライン配信 (疑似ライブ型、11月)	30分講演1枠			
	全登録者リスト提供 (想定400件) *	●	●	●
	講演内容の要約をレビュー記事内に掲載 (AI focus 9企画の特設サイト)			
日経クロステックNEXT東京 2小間出展		●	●	—
個別タイアップ記事制作 (取材/執筆/編集/撮影 費用込み) 特設サイト「AI focus 9」への掲載 : 1万PV想定、誘導4週間		●	—	—
協賛社ロゴ掲載		大	中	小

※貴社講演の視聴の視聴フラグは、オプション料金5万円（ネット、税別）にて追加いただけます。

※ゴールド、シルバースポンサー企業は、オプションでタイアップ記事制作が可能です。お気軽にお申し付けください。

タイアップ制作・掲載の時期は、貴社のご希望に応じて決めさせていただきます。

※リスト提供の内訳(リアルでの来場者/オンラインでの視聴者)は弊社に一任いただきます。

※キャンセル規定について：協賛のお申し込み後に、もしくは、セミナー事務局から開催準備のご案内をお送りして以降に、協賛を取り消される場合は、協賛料金の全額を解約料として申し受けます。

※小間はAIリーダーズEXPOの中のAI駆動開発パビリオンエリアでの出展を想定していますが、ご希望のエリアがあればご相談ください。

個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1.顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先（または自宅）住所」「勤務先（または自宅）電話番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2.顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BPリードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先：日経BPリード・サポートセンター（E-mail：lgsc10@nikkeibp.co.jp）

3.顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4.顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5.提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます

2026年7月上旬

：ご協賛申込締切

※ご協賛枠が埋まり次第締め切り

(開催日の1.5か月前にプログラム決定、集客サイトオープン)

9月29日 (火)

：リアルセミナー開催

11月中下旬

：収録動画のオンライン配信(1day、疑似ライブ型)

12月頭頃

：レビュー掲載

※セミナー登録者リスト提供は開催の5営業日後を予定 (アーカイブ配信は随時DL可能)

※タイアップは2026年内の任意のタイミングで掲載 (事前にご相談ください)

※スケジュールはあくまで予定のため、変更の可能性がございます。

お問い合わせ

日経BP アカウントビジネス部 c-ad@nikkeibp.co.jp